

令和3年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	10. 日本遺産活用推進事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額			
臨時	単独	計画	0	0	1,205	実施計画	第3章	7,264		
							地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち（産 業・観光・文化）	令和3年度	2,804	
							基本施策4	文化・芸術振興	令和4年度	2,230
									令和5年度	2,230
							施策1	歴史・文化資産を保全・活用します	令和6年度	0
								令和7年度	0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,754	
本年度当初査定額	1,054	1,184

財源内訳	繰入金					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					1,754	△1,754
本年度当初査定額	1,054					0	130

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加 ・城下町佐倉の祭礼に係る用具の整備・修復を通じた地域の活性化 ・日本遺産構成文化財のVR映像の公開</p>	<p>(事業の目的) 日本遺産のブランド力を高め、北総四都市の歴史・文化 資産を活用することで、地域を活性化すると同時に、城下町佐倉をよく 知り愛着を持つ人の増加を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・「城下町佐倉」のイメージの向上につながります。 ・外国人観光客をはじめとする交流人口の増加に寄与します。 ・佐倉を訪れたい、住みたい、住んでいてよかったと感じる人びとの増 加につながります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・日本遺産の活用にあたっては、独自の事業を実 施するだけでなく、協議会・県・他市との協力連携が不可欠です、 ・平成30年度に協議会への文化庁の補助金の交付が終了したため、民間 団体・企業等との協力連携がより求められています。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) ・祭礼用具の修復、整備の一部は、保存会が文化 庁の助成を受けて実施します。(H29年～R3、5か年事業)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	30	70	△40
18	1,154	1,337	△183

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	20	01	01	01	05	00	ふるさと事業基金繰入金	1,754	1,054	1,237	△183
	差引一般財源							△1,754	130	△1,237	1,367